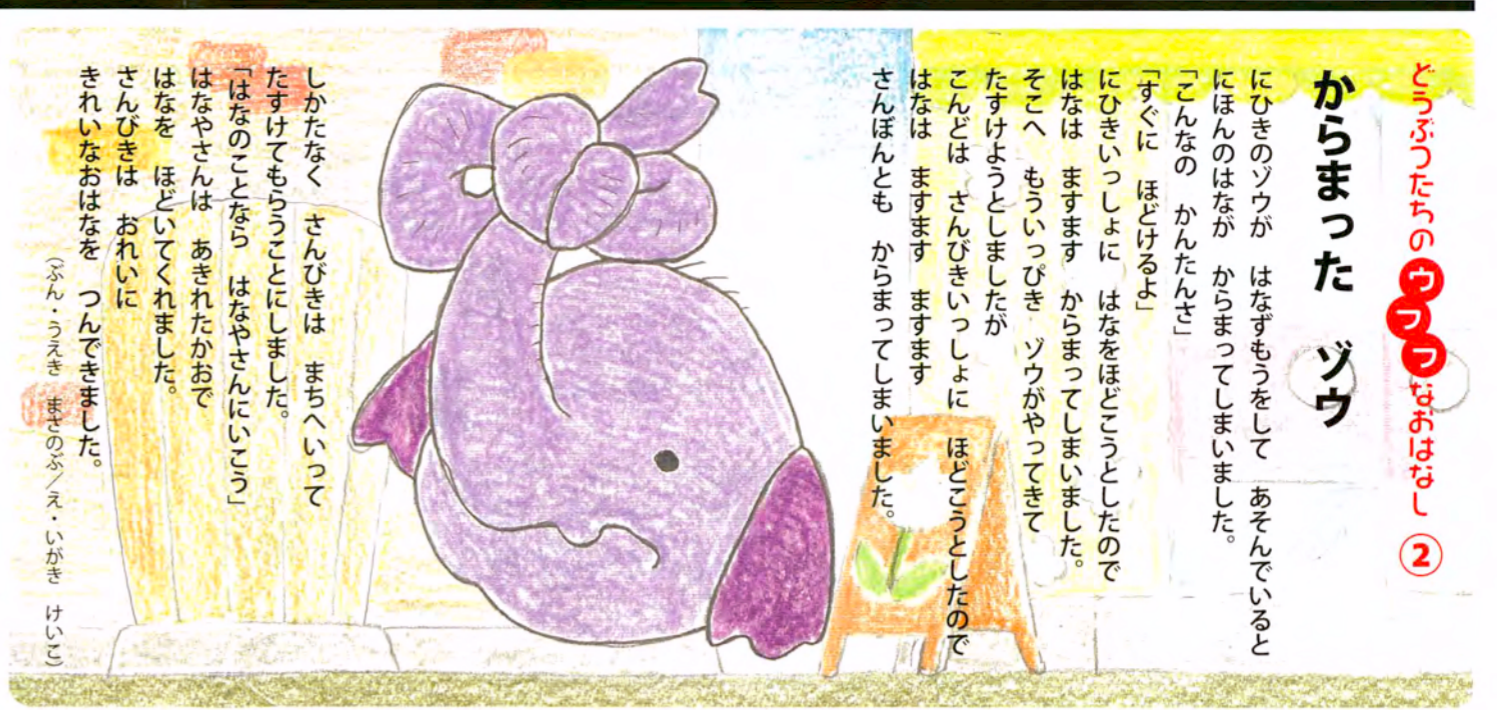


# こどもの城 ニュース

KODOMO NO SIRO NEWS

2009・5・1 No.205 発行/(こどもの城)広報部 ☎03-3797-5674  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1  
http://www.kodomo-no-shiro.jp



「からだのつくりが、おもしろい」  
からまったゾウ

「にひきのゾウが、はなももをうして、あそんでいると、ほんのながからまってしまうよ。」  
「こんなの、かんたんよ。」  
「すぐに、ほどけるよ。」  
「にひきいっしょに、はなももをうして、あそぶので、はなもも、からまってしまうよ。」  
「そこへ、もういっぴき、ゾウがやってきて、たすけようとしたが、こんどは、さんびきいっしょに、ほどこうとしたので、はなもも、ますます、ますます、さんぼんとも、からまってしまうよ。」

「しかたなく、さんびきは、まちへいって、たすけてもらうことにしました。」  
「はなのことなら、はなやさんにいこう。」  
「はなやさんは、あきれたかおで、はなもも、ほどいてくれました。」  
「さんびきは、おれいに、きれいなおはなを、つんできました。」  
(ふん・ふん、まぜのお・えい・いがき、けいこ)

## 児童館の〈あそび〉をより豊かにするために――

### 〈動くこどもの城〉で“遊びのプログラム”紹介

子どもたちの〈あそび〉をより豊かにするために、〔こどもの城〕の“遊びのプログラム”を伝えて、それぞれの児童館のプログラム作りに役立ててもらおうというのが〈動くこどもの城〉。児童館を利用する人に“遊びのプログラム”を楽しんでもらうほか、プログラム作りのポイントなどを児童館のスタッフと話し合う研修会をあわせて行っています。

### 〈あそび〉の種類や楽しみ方はさまざま

児童館では、いろいろな〈あそび〉が行われています。元気いっぱい体を動かす遊び、音楽や造形などのように自分のおもしろい“かたち”にする表現遊び、読書のように静かに過ごす遊び――〈あそび〉の種類、楽しみ方はさまざまです。

児童館には、乳幼児から小学生、中高生まで、幅広い年齢の“子ども(児童)”が集まります。興味や関心のもちかたもちがうので、それぞれの年齢におうじた“遊びのプログラム”も必要になります。乳幼児をつれた親子の利用が多くなれば、子育て支援を視野に入れたプログラムのニーズも高くなります。中高生の“居場所”も考えなければならぬかもしれません。児童館を利用する人はさまざまです。

### それぞれに工夫やアレンジを加える

〈動くこどもの城〉では、〔こどもの城〕で行ってきたさまざまな“遊びのプログラム”を紹介しています。それを参考にして、それぞれに工夫やアレンジを加えて、〈あそび〉をより豊かにしてほしいと思っています。



身近な道具でスポーツあそび

### 親子でふれあい・交流 子育て楽しむ“ひろば”

乳幼児親子を対象とした“遊びのプログラム”には、親子のふれあい遊びを中心としたものと、子育て中の親と子がきがるにふれあうことができる児童館型の“ひろば”があります。

児童館も、地域での子育てを支える場のひとつ。〈動くこどもの城〉でも、「ほかほか広場 乳幼児と親のための交流広場」で“ひろば”の活動を紹介します。集まった親子が交流しやすい環境作りや子育て相談の行い方など、運営の方法を伝えることが中心です。環境作りのひとつとして、ちょっとした親子のふれあい遊びや音楽遊びを取り入れたりしています。



ほかほか広場 乳幼児と親のための交流広場

〔こどもの城〕の「赤ちゃんサロン」の経験を生かした「広場」の持ち方と子育て相談と、ふれあい遊びを紹介する「広場で遊ぼう」「身近なもので遊ぼう」があります。

親子のふれあい遊びには、「親子ふれあい体操“1・2・3”」「親子いっしょにうきうき! おんがくあそび!」「親子で遊ぶ「パペットランド」」などがあります。

“遊びのプログラム”は、乳幼児親子を対象としたものと幼児や小学生を対象としたものに分けることができます。幼児や小学生を対象としたものには、「身近な道具でスポーツあそび」「おにっこで楽しく体力づくり」「音楽ゲームセンターであそぼう」「スーパースターゲッター」「アニメ・ワークショップ」「レクリエーションゲーム大会“忍者マスター決定戦”」「みんなで遊ぶ「パペットランド」」「やってみよう! パソコン遊びのプログラム」など、いろいろな分野の“遊びのプログラム”があります。

今年から、「科学あそびにチャレンジ 音のふしぎ」が、新たに加わりました。音を作る不思議な世界を体験する



科学あそびにチャレンジ 音のふしぎ

プログラム。見えない“音”の姿を見たり、音が伝わるしくみにふれる展示のほか、何人も同時に聞ける糸電話や遠く離れた糸電話などの工作、パソコンを使って録音した音声を逆再生して正しく聞こえる言葉を作る、えがいた図形を音にして聞いてみるなど、身近な材料や道具を使って楽しめる“科学遊び”のプログラムです。

造形遊びのプログラムは、「造形ワークショップ展」。造形スタジオのプログラムを作品や写真で分かりやすく伝える展示と、展示に関連したワークショップを組み合わせた活動です。「素材ア・ラ・カルト」「竹体験ワークショップ」「音・光体験」などがあります。

### “遊びのプログラム”+ 実技研修

児童厚生員などを対象とした、0歳からの子育て支援研修(「乳幼児の食生活」「乳幼児の発達と大人のかかわり」など)や遊びの実技研修(「打楽器で遊ぶワークショップ」「レクリエーションゲーム大会の演出プラン」など)もあります。“遊びのプログラム”とあわせて実施すると“理論と実際”の両面から考えることができます。さらに、「全国児童館おりがみ作品展」の巡回展示も、〈動くこどもの城〉のプログラムとして行っています。

“ヒト”や“モノ”など地域の社会資源を活用して、児童厚生施設である児童館の活動を豊かにしていく、児童館などでのボランティア育成のための研修(「ボランティア1・2・3～児童館のボランティアコーディネート」「児童館を拠点としたネットワークづくり」)も行っています。



ドキドキッズオンステージ 三味線三昧

### ドキドキッズ オンステージ

〔こどもの城〕の体育講座「ジュニア新体操」「シニア新体操」のメンバーによる「新体操発表会～Discover～」(3月20日)と、音楽講座の受講生の「ドキドキッズオンステージ 花のお江戸の助六太鼓」(21日)と「同 三味線三昧」(22日)が開かれました。



ドキドキッズオンステージ 花のお江戸の助六太鼓

### 新体操発表会 ～Discover～



新体操発表会～Discover～



妖怪ライブラリー第一巻 妖怪に出会おう!

春満開! カモン!! みんなであそんじや王国



### とびだせ 元気 @春休み

たくさんのお友だちが遊びに来てくれました。

みんなであそぼう! 春らんまん! 歌うかどには友さたる!

コロリン大作戦

### お知らせ

○横浜開港記念日(6月2日)  
〔こどもの城〕は10時に開館。たくさん遊んでいってください。

### 児童福祉施設給食用

## スキムミルク



おやつや料理にも最適

イラスト:ナシエ

独特の甘みがあるため、おやつ作りにも最適です。

### 成長に不可欠な栄養素が豊富

たんぱく質、カルシウム、ビタミンB2  
が多く含まれています。



### 子どもの成長に理想的な食材

スキムミルク(脱脂粉乳)は、牛乳から脂肪分(バター)を取り除いてつくり。スキムミルクの大きな特徴は、脂肪分が極めて少なく、低脂肪、低エネルギーであることから、飲用にも料理にも様々なお菓子づくりなどにも幅広く活用していただけます。さらに、良質なたんぱく質、カルシウム、ビタミンB2など成長や健康に欠かせない栄養素がたくさん含まれているのも特徴です。

スキムミルクは、動物性脂肪をほとんど含んでいないので、生活習慣病予防に役立つ健康食品としても高く評価されています。大人だけではなく子どもにも生活習慣病が増えている今こそ、低脂肪、低エネルギーのスキムミルクを上手に給食に取り入れ、子どもたちの健康づくりに役立ててください。

お申し込み  
お問い合わせ TEL 03-3591-3245

財団法人 児童育成協会 児童給食事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-21 FAX 03-3595-2216

ニュージーランドの良質な牛乳から作った「スキムミルク」を無税で輸入することにより、全国の児童福祉施設に低価格で提供しています。



【こどもの城】の夏休みキャンプ——参加者を募集

自然と遊ぼう!

【こどもの城】では、大自然の中で行うプログラムも子どもたちにとってかけがえない活動だと考え、大切にしています。今年の夏休みも、対象年齢や活動内容もさまざまなキャンプを計画し、参加者を募集しています。山登り、川遊び、野外炊事、スポーツやハンドクラフト—たくさんのプログラムを楽しむことができます。新しい友だちと出会い、大自然の中でともに作り上げるキャンプ生活は、子どもたちに大きな力と自信をはぐくんでくれると思います。それぞれの参加申し込みは、受け付け開始日の正午から。電話で先着順に受け付け。活動内容の詳細についてはお問い合わせください。



- ちびっこ冒険団 6月27日正午受け付け開始 (プレイ事業部)
スポーツキャンプ 6月30日正午受け付け開始 (プレイ事業部)
ジュニア・アウトドア・スクール 7月31日～8月3日 (国立那須甲子青少年自然の家)

チャレンジキャンプ

チャレンジプログラムやナイトプログラムでは、ヘトヘトになるけど、プログラムをなしたときの満足感・達成感、すばらしい思い出に。ボランティアリーダー、新しい仲間と一緒に生活する4日間。

スポーツキャンプ

広い芝生の上やテニスコートで、思う存分さまざまなスポーツを楽しめます。全力を出した爽快感、充実感を体験。自分の体の感覚やバランスを感じながら、体力的にも精神的にも大きくなることをめざします。

フェロウシップキャンプ

野外炊事やハイキング、オーバーナイトキャンプ—大自然の中でさまざまなプログラムを体験。6～7人のグループに分かれ、担当のボランティアリーダーと一緒に、力を合わせてキャンプ生活を作り上げます。

ジュニア・アウトドア・スクール

南蔵王連峰の豊かな大自然の中で、異年齢の仲間とともに、自分たちの力で生活を築いていくキャンプ。グループごとのさまざまな“アクティビティ”をとおし、生きていくことの喜び、友だちの大切さ、自然の美しさを感じていきます。

参加申し込み・お問い合わせは 03-3797-5675へ ※おかけ間違いのないようご注意ください

6月3日正午受け付け開始 (体育事業部)

■日程=8月25～28日/場所=山梨県立八ヶ岳少年自然の家(宿泊泊・給食)/対象=小1～3/定員=45人/参加費=48,000円/説明会=7月4日 16～17時(体育室)

5月21日正午受け付け開始 (体育事業部)

■日程=7月28～31日/場所=ニュー・グリーンピア南(宿泊泊・給食)/対象=小4～中3/定員=30人/参加費=54,000円(中学生)、50,000円(小学生)/説明会=6月27日 16～17時(体育室)

6月5日正午受け付け開始 (プレイ事業部)

■日程=8月6～10日/場所=国立那須甲子青少年自然の家(宿泊泊/テント泊・給食)/対象=小4～6/定員=40人/参加費=46,000円/説明会=7月11日 15時～17時30分(研修室)

6月6日正午受け付け開始 (企画研修部)

■日程=8月5～11日/場所=国立花山青少年自然の家南蔵王野営場(テント泊・自炊)/対象=小4～中3/定員=75人/参加費=56,000円/説明会=7月5日 10時30分～16時(研修室)

“子育て支援”などをテーマに【こどもの城】の指導者向け講習会

保育所、保健センター、児童館などで子どもの育ちや子育て支援などにかかわる人を対象に、【こどもの城】ではさまざまな研修会・講習会を開催しています。

子育て支援講習会「最新の小児保健の基礎と実際 ～心とからだの健康 0.1.2歳児～」
0～2歳の時期の子どもの発達のはじめ、生活全般のいろいろな悩みに直面します。そのような時、どのようにかわったらいかが、実践に基づいた最新の小児保健の知識を学びます。

こどもの城保育講習会「乳幼児期からの健康づくり」
よい生活習慣を身につけるためには、乳幼児期からの取り組みが大切。医学・栄養・運動の3つの面から“食育”を考えます。特に、乳児期の“食育”の考え、幼児期の“食育”の具体的な取り組みを中心に学びます。

こどもの城小児保健セミナー「気になる親へのかかわり方 ～上手な話の聴き方・伝え方～」
子育て支援の現場でとまどうのは、親(家族)とのコミュニケーション。気になる親子に出会ったときに、どのように伝えて支援していけばよいかを考えます。3人の専門家が、それぞれの視点から講義します。

※日程等を変更する場合もあります。あらかじめご了承ください。※申し込み方法、受け付け日などが、講習会ごとに異なります。※電話は、おかけ間違いのないようご注意ください。

こどものための“三味線”体験ワークショップ 楽器の持ち方などの基本から、かんたんな合奏まで

「こどものための“三味線”体験ワークショップ」が、6月21日(13時30分と15時30分)に【こどもの城】Bスタジオで開かれます。小学2年生～高校3年生を対象としたワークショップで、定員は各回15人。楽器の持ち方、音の出し方などの基本から、かんたんな曲の合奏までを体験。指導は、【こどもの城】の「三味線講座」で長年にわたって子どもたちの指導をしている、東音秀島いづみさんと東音植松美名さん。

5月30日に「子育て支援講習会 最新の小児保健の基礎と実際」
児童館や子育て支援センター、保育所などで“子育て支援”に携わる職員を対象にした「子育て支援講習会 最新の小児保健の基礎と実際～心とからだの健康 0.1.2歳児～」が、5月30日に【こどもの城】で開かれます。

青山劇場 8,500円 (間) 0570-00-3337
●SUPER COLLABORATE SHOW [Mr.PINSTRIP 2009]
●音楽・舞踏劇「アジキとゼウス」
●音楽・舞踏劇「アジキとゼウス」

夏休み短期コースの受講生を募集

【こどもの城】の夏休み特別期間(7月18日～8月31日)に、各種のワークショップや講習会が開催されます。6月11日は小児保健部窓口で直接または電話で受け付け。

夏のスポーツ集中コース
◆夏休み子ども集中水泳講習会◆
5日間の集中的な練習で、よりよい泳法を身につけます。

◆夏休み子ども1日ドック◆
医師の診察、身体計測、生活習慣調査、食生活調査、性格検査、体力測定などの結果をもとに、心と体の両面から総合的に判断し、生活を見直します。

総合的に生活を見直し
◆夏休み子ども1日ドック◆
医師の診察、身体計測、生活習慣調査、食生活調査、性格検査、体力測定などの結果をもとに、心と体の両面から総合的に判断し、生活を見直します。

おはなし人形広場

人形劇による公演。演じる人の息づかいが伝わってくる“生の人形劇”を親子で。月1～2回、日曜日に開催。

季節の離乳食

頭を悩ませることが多いはじめての離乳食。その考え方、与え方、作り方などを解説。お母さんのアイデアもいっぱい!

親子のほっとタイム

赤ちゃんの健康や子育てのあれこれを話し合います。専門スタッフがアドバイス。話して聞いて、子育てのヒントをもらいます。

親子教室

親子遊びを楽しみながら、専門家の話を聞いたり、参加者同士で話し合い—もっと子育てを楽しみたい人の教室。

平日ゆうゆうバス

子どもと一緒に遊びに来る保護者のために、平日のみ使える大人向け「平日ゆうゆうバス」(3,000円)。1年間有効)があります。祝日にあたる場合や夏休みなどの特別期間の平日にはご利用いただけません。

Bスタジオの催し
5月10日 子どもの健康診断 カナダのアニメーション
5月17日 手作り楽器のワークショップ かっこう笛
5月24日 不思議な映像実験 絵が動いてみるおもちゃの展示とワークショップ

おもしろビデオ館
親子で楽しむ「ミニビデオシアター」。2～4歳くらいの幼児向け作品を選んで上映。